

Course number		U-LAS05 20030 LJ31					
Course title (and course title in English)		イスラーム学の基礎 Introduction to Islamic Studies		Instructor's name, job title, and department of affiliation		Graduate School of Asian and African Area Studies Visiting Associate Professor, IDIRIS DANISMAZ	
Group		Humanities and Social Sciences		Field(Classification)		Regions and Cultures(Issues)	
Language of instruction		Japanese		Old group		Group A	
				Number of credits		2	
Number of weekly time blocks		1		Class style		Lecture (Face-to-face course)	
				Year/semesters		2025・First semester	
Days and periods		Wed.3		Target year		All students	
				Eligible students		For all majors	
[Overview and purpose of the course]							
<p>【イスラーム（研究）初心者のための基礎理解講座】</p> <p>イスラーム世界に関する情報は、近年、日本においても、様々なニュース（中東の混乱、難民、ハラール製品ブームなど）とともに耳にする機会が多くなってきています。しかし、それらの事件やできごとの歴史的背景や、イスラーム世界で暮らす一般の人々が依拠しているモノの考え方についてはまだまだ広く知られていなかったり、ごく一部の極端な思想を持つ集団の動向だけが伝わったりしてしまうため、イスラームが暴力的で過激な宗教であるという偏ったイメージがいまだに持たれがちです。この講義では、そのようなイメージの妥当性を考えることを大きな問いとして立て、イスラームおよびイスラーム世界をより深く・正確に理解するための知的ツールを提供したいと思います。また、イスラームおよびイスラーム世界の研究を志す学部生が身につけておくべき基本知識についても解説する予定です。</p>							
[Course objectives]							
<p>（１）イスラームに関する基本用語について正しく理解し説明ができるようになる。</p> <p>（２）イスラーム世界で起きている出来事の歴史的背景について正しく理解できる。</p> <p>（３）ニュースで伝えられるイスラーム世界に関する情報の正確さを判断できる。</p>							
[Course schedule and contents]							
<p>第1週 オリエンテーション</p> <p>第2週 基本用語の説明：イスラーム教徒、イスラーム世界等</p> <p>第3週 イスラームの通史</p> <p>第4週 イスラーム信仰（１）：神概念とアッラー</p> <p>第5週 イスラーム信仰（２）：預言者概念と預言者ムハンマド</p> <p>第6週 聖典『クルアーン』はどのような本なのか？</p> <p>第7週 イスラーム神学：スンナ派とシーア派とはどう違うのか？</p> <p>第8週 イスラームの宗教生活：イスラームの宗教生活は厳しいなのか？</p> <p>第9週 イスラーム法学：飲食に関する戒律等の事例から</p> <p>第10週 イスラーム神秘主義：宗教的な踊りや音楽の観点から</p> <p>第11週 イスラームとジェンダー：スカーフ着用の義務が女性抑圧なのか？</p> <p>第12週 イスラームと西洋：近代化の観点から</p> <p>第13週 イスラーム社会と日本</p> <p>第14週 イスラーム世界と暴力：暴力者に良心がないのか？</p> <p>第15週 まとめ</p>							
<div style="text-align: right;">Continue to イスラーム学の基礎(2)</div>							

イスラーム学の基礎(2)

各回とも映像資料を多く用いて講義内容をビジュアルに理解できるようにします。

[Course requirements]

None

[Evaluation methods and policy]

(1) レポート

(2) 出席状況

(3) 毎回のコメントシート

(1)、(2)、(3)の具体的な配分比率など成績評価に関わることは初回の講義で詳しく説明するので、履修を考えている学生は必ず初回の講義に出席してください。

昨年までの同名講義科目と同じ評価方法が今年度の講義でも適用されるとは限りません。

[Textbooks]

Not used

[References, etc.]

(References, etc.)

小杉泰 『イスラームとは何か その宗教・社会・文化』(講談社現代新書、1994年)

東長靖 『イスラームのとらえ方』(山川出版社、1996年)

小杉泰・江川ひかり編 『イスラーム 社会生活・思想・歴史』(新曜社、2006年)

末近浩太 『イスラーム主義 もう一つの近代を構想する』(岩波新書、2018年)

小杉泰・長岡慎介 『イスラーム銀行 金融と国際経済』(山川出版社、2010年)

小杉泰 『イスラーム帝国のジハード』(講談社学術文庫、2016年)

板垣雄三監修 『イスラーム世界がよくわかるQ&A100』(亜紀書房、1998年)

大塚和夫他編 『岩波イスラーム辞典』(岩波書店、2002年)

小杉泰 編・黒田賢治・二ツ山達朗編 『大学生・社会人のためのイスラーム講座』(ナカニシヤ出版)

その他の文献は適宜授業中に紹介します。

(Related URL)

<http://www.asafas.kyoto-u.ac.jp/>(大学院アジア・アフリカ地域研究研究科のウェブサイト)

<http://www.asafas.kyoto-u.ac.jp/global/about/islam/>(同研究科グローバル地域専攻イスラーム世界論講座)

<http://www.asafas.kyoto-u.ac.jp/admissions/application>(大学院アジア・アフリカ地域研究研究科入試情報)

<http://www.asafas.kyoto-u.ac.jp/kias/>(京都大学イスラーム地域研究センターのウェブサイト)

[Study outside of class (preparation and review)]

イスラーム世界の情勢は日々変化しています。常にニュース・新聞等をチェックして、最新の情勢を把握し、伝えられる報道の妥当性についても自分の頭で考え咀嚼することに努めてください。

[Other information (office hours, etc.)]

(1) この講義は、京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科グローバル地域研究専攻イスラーム世界論講座によって提供されている科目で、毎年開講予定です。

(2) 本講義の上級科目として、「イスラーム思想入門」(前期金曜2限)、「イスラーム経済論」(後期水曜2限)が全学共通科目で開講されています。併せて受講することを推奨します。

Continue to イスラーム学の基礎(3)

[Essential courses]